



心の
元気の
おてつだい

porabbit

株式会社 ポーラビット
代表取締役
養毛 里枝子 (みのもりえこ)

シニアの方とハンディを持つ方へ 「心の元気のおてつだい」

心を支えるアイデアグッズの開発・販売を通して、超高齢社会での社会福祉に貢献する。またユニバーサル社会へつなげる意識を持って取り組むことを理念とし、シニアの方とハンディを持つ方へ「心の元気のおてつだい」を目指しています。

BusiNest創業準備コース 第6期 2016年7月入会

Q 現在取り組んでいる事業について教えてください。

オシャレな介護用品の提供で超高齢社会に貢献

シニアの方とハンディを持つ方の心を支えるアイデアグッズの開発・販売をしています。

一押し商品は、父の介護経験がきっかけで生まれた大人用のよだれかけ「Bib-one / ビブワン」です。一見バンダナをしているような雰囲気になり、オシャレな着こなしが楽しめます。現在ネットを中心に販売しています。

この商品には4つのこだわり「便利」、「見た目」、「安全」、「安心」があります。それらは「かんたん着脱で便利」、「バンダナ風の見目」、「引っ張るとパッと外れて安全」、「今治産タオルで安心の吸水性」です。また付属の留め具の仕組みは、実用新案登録をしています。

よだれかけを意味する「ビブ」と、ワンダフル、ワンタッチ、一人一人がかげがえのないオンリーワンの命である「ワン」を合わせて「ビブワン」と名付けました。この想いを込めた商品名は商標登録もしています。

「誰もが、いつまでも自分らしく、元気な心で暮らせるようになること」を目指し取り組んでいます。

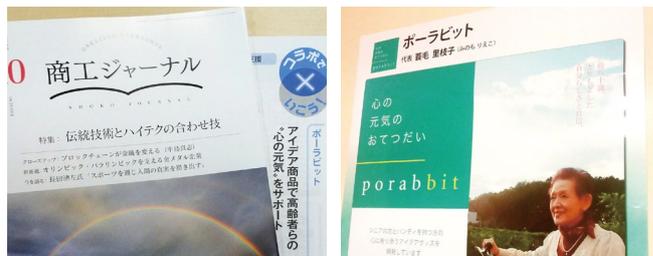


いことにぶつかり、その都度調べたり、悩んだり、おまけに胸がドキドキしてきて、怯えてしまうこともありました。そんな状態でしたが、BusiNestに入会させていただき「安心して前へ進める」という精神状態になることができました。

入会後のビジネススタートアップ講座では、経営全般を見渡すことができ、さらに重要なポイントをきめ細かくご指導くださりました。大変勉強になるとともに、あらためて事業を行っていく大変さを深く感じました。

担当コーチとの面談では、まず現状の把握と方針の見直しをしていただきました。売上はあっても利益にならない現実を受け止め、また根底から事業のコンセプトと方向性を見つめ直し事業の整理をしていただきました。それはまるで、精密検査をした後に病んでいる部分を手術しているかのようでした。

また、BusiNestでは、イベントへの出展やメディアへの掲載のチャンスも与えてくださり、そのことは大きな宣伝になっただけでなく、とても貴重な体験と経験になりました。自信と勇気そして事業を行える喜びとが得られました。



Q BusiNest への入会のきっかけを聞かせてください

創業塾での紹介がきっかけでBusiNestへ

武蔵村山市の創業塾「ゆめ」を受講した際にBusiNestを知りました。受講後しばらくの間は、思いばかりが先走り、個人事業の届けを済ませて委託販売を始めたものの、取引の知識や経験がなく手探りの状態でした。結局、利益に結びつくこともなく迷走していました。

「これ以上ひとりではできない」、「どうしていいかわからない」と混乱した状態でBusiNestへ駆け込みました。

Q BusiNest に入会されてみてどうでしたか

安心して前へ進める喜び

創業したての頃は、新しいことへのチャレンジでワクワクしながら動き回っていたのですが、取引が進めば進むほど知らな



Q コーチの支援について教えてください

「真実のことは」のありがたさ

コーチのご支援からたくさんことを学び、気づかせていただきました。その中で私の生き方までも修正してもらえた言葉があります。それは「時間と家庭を大切に」、「マイペースで」、「ぶれないで」、「情熱はあっても常に冷静に」などです。

ビジネスは、「家庭の状況や年齢などを客観的に考慮した上ですることの大切さ」を気づかせてくれました。このことは頭では分かっていたつもりでしたが、日々まったく気にしていませんでした。コーチは、言いにくいことでも、いつも真実を言ってくださいました。そのことは大変ありがたいことです。

もちろんビジネスのアドバイスも毎回の確にいただきました。特に、ネットワーク時代の経営戦略については、深い見識から私の現状に合わせて示してくださいました。おかげさまで判断の基準が少し身についたような気がします。

私がどんな状態であっても、常に変わらぬ柱となって、ビジネスも心も支えてくださいました。

Q BusiNestの魅力はなんだと思いますか

温めてもらえたから本当の本気が出てきた

BusiNestの素晴らしい施設の中にオフィスを構え、ビジネスを学ばせていただき2年が過ぎました。そして卒業間近、緑の中庭に立って自分に問いました…「あなたはBusiNestに何をしに来たのですか?」と。もっともっと積極的に考え行動してきたのではないかと思う気持ちと同時に、とても甘えていた自分が頭にうかびました。その一方で「自分は何をしたいのか、自分には何ができるのか、やる気はあるのか」を自分で自分に突きつけることができ、本当の本気になることが出来ました。このことは2年間、甘えの無い優しさでご支援いただき、温めていただけたおかげだと思えます。

BusiNestは、「優しいから厳しい」そんなご支援をしていただける、人間としての成長もできる場所です。

Q BusiNest 人脈は広がりましたか

展示会「創業ビジネスEXPO」での出会い

BusiNest初の展示会「創業ビジネスEXPO」に出展させてい

ただき大変貴重な出会いがありました。ご来場者の方、メディアの方、他の企業支援の方、出展仲間の方、スタッフの方などたくさんの方々から声をかけていただいたり、また声をおかけしたりで、互いの感性のやり取りや共感ができ、ものすごく楽しい時間になりました。

また、BusiNestでは、経営、営業、経理、宣伝デザイン、ビジネスマナーなど、創業に役立つセミナーがたくさん開催され、セミナー後にいろいろな業種の方々との名刺交換の機会もあります。これらの出会いの機会をいただけたことに心から感謝しております。

Q 最後に、これからの抱負を聞かせてください

シニアの方、ハンディを持つ方へ「心の元気」届けたい

BusiNestで育てていただき、本当に幸せであったと感じております。心から感謝申し上げます。

この2年間で、極めつくした新商品を開発することができました。またパソコン操作が苦手でしたが、念願のホームページとネット販売の仕組みもできました。事業案内と商品のチラシも完成しました。Instagramで商品や事業コンセプトの紹介も始めました。さらにメディアにも取り上げていただきました。

今後は、BusiNestで学んだ基本を芯にして、焦らずじっくりと地道な事業活動に励みながら、ネットでの販売も工夫し、より多くの人に「心の元気」を届けることができるよう邁進して参ります。また、そのためには独自販売だけでなく、他企業との連携・提携も視野に入れて営業していきたいと思えます。

誰もがいずれは高齢に……。人生100年時代を迎えた昨今、健康寿命と併せて「心の元気」を延ばせるような商品を提供し、超高齢社会での社会福祉に貢献することを残りの人生の使命と考えております。



本日はありがとうございました。

担当ビジネスコーチから一言



ビジネスコーチ
萬田 高成
(まんだ たかなり)

蓑毛様が初めて来校された日をよく覚えています。はじめは「緊張されているのかな?」と思ったのですが、質問の内容に対してまるで機械のように淡々と答えている姿を見て、少し心配になりました。そのときの状態は、起業を志し事業を始めたものの、ビジネスに対し色々な方の異なるアドバイスを受け、それを言われるままに行動されていたので、取り留めが無くなってしまっていたのだと思います。そのため、まずは一旦リセットして余計に背負っているものを全部ゼロにするところから支援を始めました。

リスタート後の蓑毛さんの活躍は目覚しく、「本

当に自分がやりたかったことは何か、本当に自分の作りたい商品は何か」の答えを見つけ、大人用よだれかけ「ビブワン」の開発、製造、販売に漕ぎ着けました。

さらに、中小企業庁のメルマガに掲載されたり、『商工ジャーナル』に掲載されたりとメディアに取り上げてもらう頻度も増え、それが販売につながり大活躍されておられます。これは担当コーチとして何よりも嬉しいことでとても誇りに思います。

これからも自分を信じてどんどん前へと進んでいただけることを願っています。